



あかやま ものづくり 補助事業 成果事例集

令和元年度補正及び令和2年度補正
ものづくり・商業・サービス生産性向上
促進補助金

 和歌山県中小企業団体中央会
令和3年12月

はじめに

和歌山県中小企業団体中央会は、平成24年度補正事業で事業化されました「ものづくり補助金」事業の和歌山県地域事務局として、中小企業・小規模事業者の、ものづくり・商業・サービスの分野で設備投資等による革新的な取り組みに対する支援を行い、事業者の皆様の円滑な事業遂行を支えるべく努めて参りました。

「ものづくり補助金」は、中小企業・小規模事業者の革新的な新製品開発や設備投資等を支援し、経営基盤の強化や生産性の向上に大きな効果をあげており、基盤技術の底上げの推進と、地域の産業社会の活性化への大きな後押しとなっています。

本県では、平成24年度補正事業から平成30年度補正事業まで753事業者様が採択されました。

この度、平成27年度補正以降の採択事業者様のうち10事例の事業の成果及び今後の展望等について取りまとめ成果事例集として発刊させて頂きました。

本事例集が、今後新たな設備投資等にチャレンジしようとする中小企業・小規模事業者の皆様にとって参考となりましたら幸いです。

最後になりましたが、本事例集の作成にあたりご協力頂きました事業者の皆様に深く感謝申し上げます。

令和3年12月

和歌山県中小企業団体中央会

目次

- 3 … 本事例集の読み方
- 4 … 株式会社不動農園
- 6 … 尾高ゴム工業株式会社
- 8 … ヤマサ工業株式会社
- 10 … 株式会社和歌山トムソン
- 12 … 西原精工株式会社
- 14 … 株式会社リハートテック
- 16 … 有限会社オランジェ
- 18 有限会社シーケーテクノ
- 20 … 美和繊維工業株式会社
- 22 … 藤田ブラシ製作所
- 24 … 平成 27 年度採択事業者一覧
- 25 … 平成 28 年度採択事業者一覧
- 26 … 平成 29 年度採択事業者一覧
- 28 … 平成 30 年度採択事業者一覧

本事例集の読み方



① 補助事業

実施した補助事業の具体的な内容について紹介しています。事業を開始したきっかけが社会的な環境によるものか、企業独自によるものか、得意先からの要望によるものかは、各企業によって異なります。ものづくり技術や設備、サービスなどに、どのような課題があり、補助事業でどのように解決したかったのかについて記載しています。補助事業の目的と目的達成までのプロセス、補助金の使い道についても触れています。

② 成果

補助事業によってもたらされた成果をきっかけにして、今後の事業展開にどのように活かしていくのか、企業の目標について記載しています。

③ 今後の展開

実施した補助事業の具体的な内容について紹介しています。事業を開始したきっかけが社会的な環境によるものか、企業独自によるものか、得意先からの要望によるものかは、各企業によって異なります。ものづくり技術や設備、サービスなどに、どのような課題があり、補助事業でどのように解決したかったのかについて記載しています。補助事業の目的と目的達成までのプロセス、補助金の使い道についても触れています。

④ 会社紹介

会社の創業から現在の事業内容を説明しています。製品やサービスの特長、企業の強み、これまで培ってきた技術や設備、企業規模等を記載しています。

株式会社不動農園

梅甘納豆など「種なし梅」シリーズの商品化



補助事業

今の消費者ニーズは「おやつ感覚で食べる紀州南高梅」 新たな顧客層の獲得と梅需要の掘り起こしを目指して始動

上芳養にある田辺梅林は、一目三十万本といわれ、大規模でそして良質の梅の実が採れる地方として知られる。そんな土地で同農園は、土づくりから見直し栽培から収穫、漬け込み、天日干し、味付けと一貫した作業を行い、丁寧に丹精込めた梅干しを消費者に届けている。

近年、梅干しの低価格品が市場に出回り需要を拡大。高価格帯の売り上げが減少する一方で、原材料費や製造コストが上昇しており、利益率は低下傾向にある。同社も、しそ漬梅やこんぶ梅、キムチ梅など、さまざまな味付けを開発(現在10種類を販売)したが、売上げ拡大・新規開拓に苦戦。さらに消費者の「梅干しは食べないが、梅味のスナック菓子や飴、梅酒などは購入する」という声も多く、新たな商品開発が求められるようになった。また、簡単で便利な「種なし商品」へのニーズが急速に高まっており、

既存取引先からの問い合わせも増加。同事業を活用することで、これらのニーズに応えられる梅加工品の開発と、販売の市場拡大を目指した。

テーマは、消費者ニーズでもある「おやつ感覚で食べる紀州南高梅」。そのために、中期計画として「種なし梅」シリーズの開発に着手。ただこれらを商品化するためには課題があった。種なし梅を作るには当然、種抜き作業が必要となる。種抜き機がなければ、全て手作業になり生産量が限られ、かつコストに相当な人件費がかかる。また現在、天日干しの干し梅に取り組んでいるが、天候・気温等で、干し上がりの品質にバラつきがあり、品質・リードタイムの安定を考えると、乾燥機の導入が必要。さらに「おやつ感覚」を前提に、魅力的なデザインと携帯に便利な個袋にすることで、商品力が向上することから、個袋への充填を自動化する必要があると考えた。

成 果

商品化に向けて試作品を配布 改良を加えて全国で販売開始

課題解決のために、まず機械として導入したのは梅干しの種を取る「種抜き機」と、干し上がりの品質を安定させる「食品乾燥機」、個袋包装を自動で行う「ピロー包装機」の3機種。試作品として、味付けした梅干しの種を機械で抜いた後、食品乾燥機を使って干し梅にし、ピロー包装機で個袋に包装したものを取り引先にサンプルとして配布した。手応えを感じつつ、味付けについては本格的な発売に向けて、さらに改良を加えた。今回の導入により、種なし梅シリーズの第一弾として個袋の「種ぬき干し梅」と、容器と個袋にした「種ぬき梅はちみつ漬」を発売。以前より引き合いのあった種抜き梅干しの商談を進めることができ、品質や生産量(リードタイム)も安定した。種なし梅の引き合いも数件ほど動き出し、スーパーや道の駅等での販売を開始している。



今後の展開

産地の維持・発展に向けて 地域に貢献する取り組みを

梅干しが分類される「漬物」ではなく、「菓子」の市場をターゲットに展開する場合、新たな製造許可が必要となる。さらに近年、農家の後継者問題など不安定な原料状況が続いている。現在はメインの梅干し製品の管理や商談に重点を置いている。今後、菓子市場への新たな進出には、原料・人員・スペース等の確保が次なる課題。企業として切磋琢磨しつつも、安定的な産地の維持・発展に向けて、後継者不足や雇用問題にも向き合いながら、地域社会に貢献する取り組みを考えている。



会社紹介

本場・紀州の梅の里で親子3代にわたり農園継承 自然の中で丹精込めて漬け込んだこだわりの逸品



古野 晃
営業

紀州田辺梅林がある上芳養地区で、梅の栽培から収穫・漬込み・天日干し・味付けまで一貫作業。市街地から山間部に繋がる山深い土地柄で、すべての作業を豊かで清らかな自然の中で行い、丹精込めたこだわりの逸品を全国に届けています。商品は一般向けの通信販売のほか、各地の小売店やカタログ販売、生協、ECなどで販売。紀州名産である梅の魅力を全国に発信し、消費拡大に繋げすべく、新商品開発と提案にも力を入れています。

株式会社不動農園

代表者：代表取締役 不動正巳
所在地：田辺市上芳養2954
設立：昭和63年(昭和58年創業)
資本金：500万円
従業員：16名
業種：紀州梅干しの栽培、加工、販売
U R L：<https://www.fudonoume.co.jp>

尾高ゴム工業株式会社

仕上げ加工工程の生産性向上、納期短縮と研磨技術の技術蓄積



補助事業

時代とともに高度化するニーズに応えながら 生産性の向上と加工技術の差別化戦略で市場拡大

創業は大正13年、当時は主に繊維機器向けの産業用ゴムロールを製造し、その後、製鉄所向けのゴムロールを中心に事業を大きく拡大した。現在、鉄板の搬送や薬品を絞る用途など、製鉄所のさまざまな工程で用いられ、国内製鉄所向けとしては、業界一のシェアを誇っている。

今回の取り組みのきっかけは、工場の生産効率（短納期対応、コスト削減、仕上げ加工費削減）を進めると同時に、セラミック入りゴムの研磨技術の向上・蓄積を行い、差別化戦略で市場拡大を図るというもの。基本的にロールは社内製造できるように進めてきたが、工場に大型旋盤の設備がなく、Φ650以上のロールの仕上げ（ゴム捲り含む）は外注加工に依頼していた。そのため自社で「大型NC旋盤」の導入を検討。これまで、外注加工メーカーでゴム捲りを施したロールを車で輸送し受け入れてゴ

ムの成型を行っていたが、これからは直接ゴムロールを入荷し、最終加工まで実施できる体制づくりを目指した。

課題の1つ目が「生産性の向上」である。これまでの外注対応を内製化することで、輸送時間やコストの削減に取り組み、短納化も実現。さらに仕上げ加工の自動化で、加工中に次の仕事の準備などを併行して行うことができ、生産性もアップすることができる。2つ目の課題は「研磨技術の進化と技術の蓄積」である。もともと製鉄所からも、耐摩耗性と摩擦係数アップの要求があり、合成ゴム+セラミックのハイブリッド材料を使用。加工には特殊な器具と研磨技術を要するため、そのノウハウの蓄積と情報の流出防止も行った。

成 果

耐磨耗の良いバイトの検討も併行に 生産性向上と加工単価アップを継続

これまで年間300本程度の大型ロールを、外注仕上げとして発注していた。それを50%まで内製化を進めることで、年間1800万円の輸送費削減を計画。製鉄所→工場、工場→製鉄所というシンプルな物流へのシフトで、生産性の向上に繋げている。また生産性のアップで、作業者1人当たりの売上額（利益）も増収の見込み。セラミック加工などの特殊技術においても、技術料として単価をアップ。今後も生産性向上と加工単価アップを継続して進めていく予定である。

成果を追求しつつも、合成ゴム+セラミックのハイブリッド材料のさらなる研磨技術のレベルアップを目指している。バイトと呼ばれる器具の磨耗が激しく、途中で刃物の切れも悪くなる。精度の高い加工を行うためには、バイトの改良も必要であり、耐磨耗の良いバイトの検討や加工時間の短縮を併行して進めている。

今後の展開

現場の負荷を減らし“安定操業” 品質の差別化でグローバル展開

同事業の延長上には、製鉄所というお客様がいる。その中でも人手不足が続き、若者の現場離れが確実に進んでいる。製鉄所は三交代制で稼働しており、お客様ができるだけ“安定操業”ができるよう、製品の性能を上げることで、現場の負荷を減らしたいと考えている。また製品寿命を伸ばすことことで、メンテナンスの回数を減らし、お客様のコストも削減。これら差別化できる競争力を武器に、海外進出も検討。動き出した中国のマーケットをはじめ、グローバル展開を推進中である。

会社紹介

国内製鉄所向けのゴムロールは業界シェアNo.1 「世界のものづくり」に貢献する製品を届けます



創業以来、国産第1号の捺染用ゴム太鼓を皮切りにゴムロールのパイオニアとして、多様な産業の製造現場を支え続けてきました。国内製鉄所向けのゴムロールとしては、業界一のシェアを誇ります。ゴムという素材の可能性を追求しながら、技術開発と品質向上に努め「世界のものづくり」に貢献する製品を和歌山から発信。これまででも、そしてこれからも、信頼され求められる企業を目指します。

尾高ゴム工業株式会社

代表者：代表取締役社長 氏野孝二
設立：昭和19年（大正13年創業）
所在地：紀の川市貴志川町神戸77-3
資本金：5000万円
従業員：75名
E-MAIL：info@otaka-rubber.co.jp
業種：工業用ゴムロール・ゴム製品製造販売、一般建設業、防水工事
U R L：https://www.otaka-rubber.co.jp
業ならびに機械器具設置工事業

ヤマサ工業株式会社

自動充填包装機の導入による「ほしものびより」の低コスト化および生産性向上



補助事業

中国からの輸入に頼らない自社製造で安定した利益の確保 一貫生産による強みを生かし、他社との差別化や優位性を図る

靴関係の小物として、主に靴用乾燥剤を製造販売している。乾燥剤は、雨や汗など靴の中で発生する湿気を素早く乾燥させるだけでなく、抗菌・防臭加工により、不快な臭いの発生を防ぎ、型崩れやカビの防止にも効果を発揮する。従来、小ロット対応により価格で勝負できていたが、最近は得意先の受注数が増加。生産工程における従来の手作業では、受注に十分対応できず、生産能力の限界に差し迫っていた。

靴用乾燥剤として主力となっているのが「ほしものびより」である。規格サイズに応じて、シリカゲルを不織布で袋詰めにした商品。製造工程は、従業員および内職に頼った手作業であるため、生産能力を超えると縫製加工・梱包に人手が必要となる。そのため小分けの袋詰め作業ができず、規格サイズに応じて袋詰めされたシリカゲルを中国から輸入しないと対応できない状

況となっていた。輸入においては、仕入原価の高騰や為替レートの変動で、安定した利益の確保が難しい現状が続いている。また輸入する時は、一度に10万個を発注する必要があり、輸入にも1カ月半ほどの時間を要するため、急な増産には対応できず、在庫の保管スペースの問題もあり、過剰在庫で資金が固着。保管コストもかかるため、資金繰りを悪化させることになってしまった。また作業環境の問題として、シリカゲルの袋詰めは作業場の周りで粉塵が発生し、計量の段階で作業者の周囲に浮遊するため、作業時はマスクを着用。素手で触ると手の水分が奪われ、手荒れが発生するという問題もある。

今回、これらの課題解決に向け導入した「自動充填包装機」によって、主力商品の生産性向上と生産工程の自動化を図った。

成 果

自動計量で規格外の製品にも対応 作業環境だけでなく安全性もばっちり

同事業で導入した自動充填包装機は、シリカゲルの容量を自動計量することができ、不織布を自動裁断し、袋詰めした後に熱融着することで乾燥剤の中身が完成する。不織布のサイズはタイマーで調整が可能で、シリカゲルの容量も計量マスの変更により、規格外にも対応ができる。これにより生産能力が大幅に向上了。旧作業の約5倍の生産能力で、安定した生産効率を確保することができるようになった。また中国から輸入する必要がなくなったため、仕入原価の高騰や為替変動のリスクも解消。自社で必要な分だけを短期間に製造できるようになったので、過剰在庫も解消され、資金繰りも改善した。また機械の作動部分には保護カバーが装着。緊急停止装置も備わり、作業環境だけでなく安全性も確保され、作業員が安心して仕事に取り組めるようになった。



今後の展開

急な製品の受注にも対応可能 新たな市場開拓にも期待大

機械の導入により、中国からの輸入に頼らない製造工程を確立することができたため、急な製品の受注にも対応することができるようになった。さらに現在、需要の規格は主にシリカゲル70gと100gとなっているが、将来的には20g、30g、50gなどの分量マスを組み合わせることで、さまざまな規格サイズに対応していくことができると考えている。その結果、従来の規定された靴用乾燥剤の市場以外に、メーカー向けの靴や鞄用の小型乾燥剤など、新たな市場開拓が期待できる。



会社紹介

日用雑貨の縫製加工業として靴関係の小物を製造 ヒットは靴の中専用の乾燥剤「ほしものびより」



ものづくりの町・海南市で昭和57年に設立。日用雑貨の縫製加工業として靴関係の小物を製造しており、靴用乾燥剤がメイン商品となっています。中でもヒット商品となったのが、靴の中専用の乾燥剤「ほしものびより」です。ビジネスにパンブス、ブーツにスニーカーとどんな靴にも対応。水分を多く吸着しつつ、効力が弱まった時は天日干して回復。繰り返し使える商品となっています。

ヤマサ工業株式会社

代表者：代表取締役 松村裕弘
設立：昭和57年
資本金：1000万円
従業員：12名
業種：バイオシル加工・日用雑貨縫製加工業

所在地：海南市久来57-2
TEL：073-483-0296
FAX：073-482-2509
E-MAIL：yamasa@celery.ocn.ne.jp

株式会社和歌山トムソン

新型グルアーを導入し商品価値を高める形状の紙器を
デザインする取り組み



補助事業

「貼り加工」の精度・スピード・強度を高めて
お客様の商品価値を高めるパッケージデザインを提案

「トムソン」とは打ち抜き加工のこと、印刷したパッケージ用の厚紙を紙器の展開図の形に抜いていく加工法である。同社は昭和38年からトムソン加工で、さまざまな商品の紙器を提供。和歌山を中心に、大阪や奈良など約300社と取り引きがあり、梅干しやお菓子、お土産、お酒等のパッケージを担当している。強みは、商品開発の段階からパッケージのデザイン提案やサンプル作成に関わっている点。お客様の商品価値を高めるパッケージデザインの提案を心がけるとともに、製作では印刷の版まで一連でつくることができ、印刷の刷り以外を内製化することで、短納期のニーズにも応えることができる。

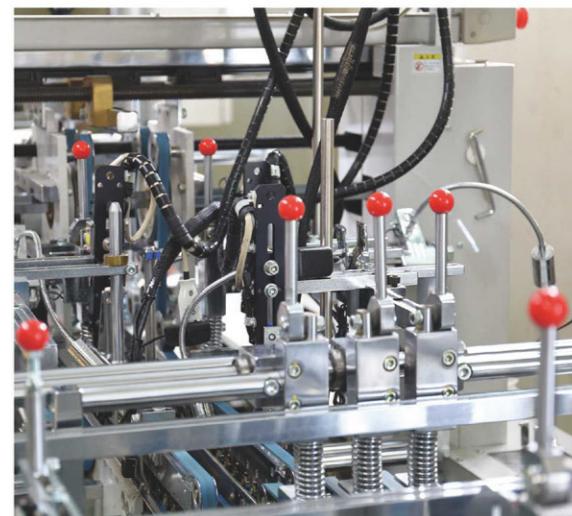
ただ課題となっていたのが、最後の工程になる「貼り加工」の精度・スピード・強度の問題である。保有している梱包用の型紙を製造する機械「グルアー」が、30年前に導入した古いもの

であり、顧客の要求に応えることが難しくなっていた。加工スピードの遅さに加え、糊付けの甘さからズレや商品を入れた時の底抜けが発生した。出荷前に抜き取り検査を行うも、年間3~4件の客先不良が報告されていた。この場合、納入した製品を持ち帰り、全品検査をする必要があるので、同社にとっても大きなロスがあった。なにより顧客との信頼関係が損なわれ、客離れの原因にもなっていた。また社内で不良を発見しても、印刷工程からやり直す必要があり、納期面で遅れてしまうケースもあった。納期に余裕がある場合は、外注に出すこともあるが、納期と輸送等のコスト面で大きな負担となっていた。今回これらの課題を解決するため、同事業の活用を検討し、新型グルアーの導入を決めた。

成 果

スピードと強度、型紙の対応力
いずれも十分で不良品もほぼゼロ

導入したのは、独自のオプションを施したサンエンヂニアリング製の「ストレートグルアー BL650II」。デザイン性の高い型紙にも対応し、強度のあるパッケージの貼り加工をスピーディーに行うことができる。加工スピードは、1時間当たり従来3000枚が6000枚と、大幅に向上了。加えて、プラズマ装置で糊しろの濡れ性を高めた上で、接着面を確実に押さえるため、十分な強度に仕上がった。さらに以前なら30×30cmの大きさの貼り加工までしかできなかったが、15×15cmの小さな貼り加工も可能となり、幅が広がったことも大きな利点だ。不良品をカメラと上糊検査装置で自動検出することにより、客先に不良品が届く可能性もほぼゼロに。ただグルラー自体の大きさは、スピードと強度を優先したライン設計のため、前機と同程度のスペースが必要になった。



今後の展開

アフターコロナを見越して
強みを強化し新規顧客にPR

観光客の減少など、コロナの影響を大きく受けた観光業。当然、お土産等のパッケージ発注も減少傾向にある。今後、アフターコロナの動きも見越した準備を検討している。貼り加工自体は、それほど大きな売り上げに繋がらないが、コスト削減には効果大。外注加工費をカットしつつ、さまざまな貼り加工にチャレンジしていくことで、強みである独創的で魅力的な商品パッケージが提案できる。有名ホテルなどブランド力の高い顧客にアプローチし、営業を強化することで新たな受注に繋げていく。



会社紹介

経験とノウハウを生かしお客様の要望を形に
役割と可能性を広げたソリューションを提案します



「包む」、「装う」、「運ぶ」それがパッケージの役割。当社は、積み重ねた経験とノウハウを梱包設計に生かし、300社を超えるお客様から受注をいただいている。メインは食品関係。受注単位は500枚の小ロットから、10万枚以上の大きなロットまで対応しています。商品の特性や形状、重量、そして生産ラインや輸送条件などを考慮し、役割と可能性を限りなく広げたソリューションを提案しています。

株式会社和歌山トムソン

代表者：代表取締役社長 西本達哉
設立：昭和38年
資本金：1000万円
従業員：20名
業種：印刷・トムソン紙器・パッケージデザイン
所在地：和歌山市和歌浦東3丁目3-8
TEL：073-444-0965
FAX：073-446-2870
E-MAIL：t-nishimoto@tomuson.com
URL：http://www.tomuson.com/

西原精工株式会社

大型マシニングセンタ導入による内製化および生産性の向上



補助事業

創業100年！精密加工の新たな100年に始動 ものづくりの「現場」強化でニーズに応える製品を提供

精密加工一筋、令和3年(2021年)に創業100周年を迎えた精密金属加工業者。メリヤス針メーカーとして創業し、現在はスマホ等の電子部品製造工程向けに、製造設備を構成する自動機消耗部品・製品の位置決めを行う治具、包装機向けに産業用刃物を機械加工している。強みとしているのが、切削・研磨・放電・品質の社内一貫生産。さらに設備部品一式を一括受注し、品質から納期、機密保持を一元管理することで、顧客からの信頼を獲得。受注は単品からの多品種・少量生産まで、30年前から単品生産でも採算が取れる体制を確立している。

同事業では、成長する製造設備部品向けに、従来比2.3倍の大型マシニングセンタ(MC)の導入を検討した。これまで加工域である切削工程では、保有のMCが2台のため加工が追いつかず、引き合いがあっても納期が間に合わないため、辞退するケー

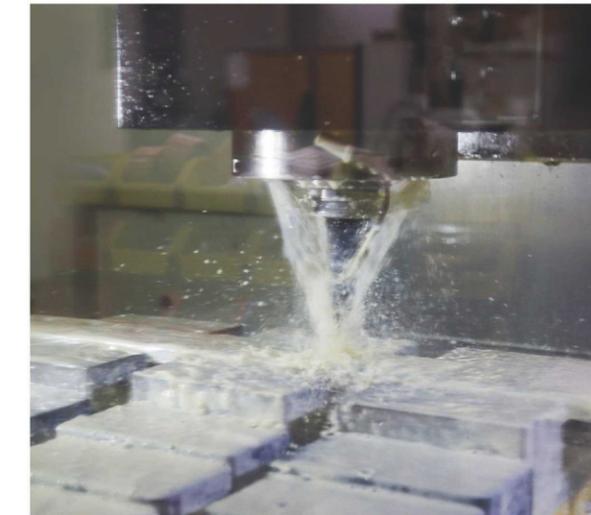
スが増えていた。また大物部品については、他社に委託している。そのため技術の高度化が進まず、コスト面、納期面にも支障があり、県外委託のため運送費も余計にかかっていたことから、仕入値が上がり収益力の低下につながっていた。

大型MCの導入で、全長1050mmまでの大物部品を社内で加工できるようになった。内製化によりコストや納期、検査等が省略化され、収益力の強化に繋がるとともに、技術面・品質面も向上。大型は回転主軸の低振動化(振動防止制御機能)により、刃先で発生する振動が抑制されることから、切削痕がなく、加工面精度も大幅に向上した。切削工具の格納数も、従来比1.3倍の40本と増加。工具交換の頻度も減り、業務の大きな効率化に繋がっている。

成 果

2台を1人で同時にオペレート 高付加価値で収益力の強化を図る

大型MCの導入により、従来の外注委託から内製化を行うことで、収益力の強化とともに、技術面の向上や作業の効率化、コストの削減、工程の省力化等が実現。さらに利点としては、これまで作業者2人がMC2台と1対1で加工し、自動加工の時間が手待ちとなる無駄があった。大型の導入により現在は、1人の作業者が2台を同時にオペレートでき、1台が自動加工している間に、もう1台のプログラム入力と素材の段取りを行っている。また形状が複雑で大きく、加工時間が1日以上かかる部品は、MCが専有されるため、受注を敬遠していた。それも今は、複雑形状だからこそ高付加で受注できている。加工前の段取りは必要だが、大型は1日中自動運転するため、人件費をかけることなく収益を上げている。今後、さらなる営業で収益力の強化を図っていく。



今後の展開

生産性・処理能力が1.5倍 新分野への営業活動を継続

大型MC導入により生産性・処理能力が1.5倍となるため、生産性増加分を大物部品の売り上げとして伸ばせると予測している。ユーザーはスマート電子部品メーカーのほか、スマート家電を製造する家電メーカーと多岐にわたり、新規開拓のための営業活動を継続して行っている。難削材を高精度で加工できることから、航空・宇宙、医療分野への参入も検討。現在、フィリピンに工場を持つ顧客との取り引きも始まり、コロナ収束後は海外進出も視野に入れている。



会社紹介

経営理念「積小為大」を胸に「次の100年」へ 「1個」から長く生かして使用できる製品を



大正10年創業。メリヤス針製造で培った精密加工の技術を生かし、自動機消耗部品や自動機部品、治工具、産業用刃物等、確かな技術と経験で幅広いニーズに応え「1個」から長く使える製品を提供してきました。平成29年には和歌山県産業表彰制度「1社1元気技術」において「精密治工具・産業用刃物」が登録。次の100年に向かい、強固な経営基盤づくりを推し進めています。

西原精工株式会社

代表者：代表取締役 西原明秀
設立：創業大正10年
資本金：1000万円
従業員：6名
業種：精密治工具・超硬・セラミック
所在地：紀の川市猪垣4-1
TEL：0736-73-5922
FAX：0736-73-6032
E-MAIL：info@nishihara-seiko.co.jp
URL：http://www.nishihara-seiko.co.jp/加工業

株式会社リハートテック

誤嚥性肺炎予防のための嚥下の筋肉訓練具の量産化



補助事業

歯科医としての経験を生かし笠原医師が研究・開発 嚥下カリハビリボトル「タン錬くん」で舌圧を鍛える

誤嚥性肺炎とは、水や食べ物などが誤嚥によって肺に入り、細菌が繁殖して炎症を起こすこと。食べ物を飲み込む時、通常は気管に入らないよう喉の奥にあるフタが反射的に閉じるのだが、舌の筋力が弱って舌圧が下がると、フタの機能が弱まり食物が気管に入って誤嚥を起こす。30年間にわたり歯科医として診療を続け、特別養護老人ホーム・岩出憩い園を設立した笠原直樹医師は、高齢者の死因としてもっとも多い誤嚥性肺炎に対して問題提起。高齢者が誤嚥で苦しむことなく、自身の口で食物をしゃくしながら栄養補給をして幸せな日々を過ごせるようにと、嚥下カリハビリボトル「タン錬くん」を開発した。

コンセプトの完成後、課題となったのは、この器具を必要とする高齢者に届けるための量産化である。製品自体はキャップ、吸い口（シリコンゴム）、持ち手等の5つのパートで構成。これらを量産製造するために、型枠となる5つの金型を同事業で導入した。

同製品は、飲み物をボトルの中に入れ、吸い口をくわえて舌を上下にしっかりと動かしながら飲むことで舌の筋肉を鍛えるリハビリ器具。舌圧が高くなると、舌根から続く舌骨への筋肉、

成 果

金型の貸与で試作品の製作に着手 試作と評価で量産化のめどをつける

まずは導入した5つの金型で、試作品の製作に取り掛かった。製作にあたっては、ゴム・プラスチック製品の成型技術に優れた「桧山製作所」に金型を貸与して実施した。組み上げた誤嚥防止用訓練器具の持ち手（締め具）の形状や吸い口の形、吸引のしやすさなどを開発者の笠原医師が確認し、当初目的とした性能を有する器具が製造できることを確認した。笠原医師が設立した特別養護老人ホームの高齢者にも試作品を持ち込み、トレーニングの効果を検証。一連の試作と評価により、同事業で導入した金型で嚥下カリハビリボトル「タン錬くん」の量産化のめどがついた。ユーザーは誤嚥性肺炎に罹患している人すべて。ただし高齢者は自分で申し込みができないため、実際は“お世話をしている方”がターゲットになると考えている。



今後の展開

医療機器メーカーと販売契約 ルートの新規開拓にも期待大

販路に関しては、ライフサプライ、和田精密歯研、松吉医科器械、P&Aと販売契約を結んでいる。現在は全国のディーラー経由で、クリニックや介護施設、ドラッグストア等で販売。それ以外にも、ネット販売やカタログ販売も行っている。またコロナ禍で一旦中断していたものの、商談会や展示会では積極的にPRを展開する意向だ。販売ルートの大きさ・販売力、さらにルートの新規開拓にも期待を寄せている。



会社紹介

誤嚥による疾病に負けない元気な毎日のために リフトアップなど副次効果を狙ったアプローチも



「タン錬くん」の開発と製造を目的に設立した。高齢者や障がい者に、誤嚥による疾病的危機に負けない元気な毎日を過ごしてもらうため、予防策としての利用促進を図っています。老人ホームや老健施設でプレゼントし、地元行政に対しても販売予定を報告。今後、デザイン性を高め、嚥下力を鍛えつつリフトアップなど副次効果を狙ったターゲットへのアプローチも検討しています。

株式会社リハートテック

代表者：代表取締役 笠原佳代
所在地：和歌山市新庄490
設立：平成29年
資本金：300万円
従業員：4名
業種：嚥下訓練器具「タン錬くん」を主とした開発・製造・販売
TEL：073-460-9805
FAX：073-460-3242
E-MAIL：info@rehearttek.com
URL：https://rehearttek.com

有限会社オランジエ

CAD・CAMシステム導入による企画・提案力強化と生産性向上



補助事業

数十年の経験のある職人を配置し、業界においても高い評価 技術力と提案力の国産&高品質工場として差別化に取り組む

和歌山市内で、主にカットソーや子供服などのアパレル製品を生産・販売する縫製工場。国産比率が3%以下という厳しいアパレル業界において、同社は各工程に数十年の経験のある職人を配置し、高い技術力で経営を継続してきた。また近年、海外での人件費の高騰や円安、地産地消意識の向上などから、生産を国内回帰する傾向にある。そんな中、納期に合わせた生産から自社検品まで、同社は高い技術力と提案力で差別化を図っており、高収益案件の受注が増加している。

今回、これら増加している高収益案件に対応するために同事業を活用。要望としては、差別化の要請が強く、小ロットでのパターン設計や裁断工程の負担が大きくなるため、このままでボトルネックとなる。さらに国産ブランドのビジネスモデルの変化によって、現場への課題解決の必要性が増し、自社でパター

ン(型紙等)設計を引き受ける必要性も高まってきた。そこで新たにCADシステム「NEW APEX3」と、CADシステムと連動した自動裁断機「P-CAM182S」を導入した。

これまでのパターンナーが郵送したアナログの型紙から、データによるやり取りに変わり、コスト削減や納期の大幅短縮が可能に。また搭載された大型デジタイザーやグレーディング機能を活用して、容易にパターンの設計ができるようになり、自社の強みを生かした企画提案をデータ上で効果的に行えるようになった。多大な時間とコストを要していた裁断工程では、型紙が不要になり、CADシステムと連動してデータから瞬時に、高精度で自動裁断ができ裁断精度も向上し、裁断工程と縫製工程の効率も飛躍的にアップした。

成 果

データ共有でロスなく時間短縮 誤差が少なく縫製工程も有益に

CAD工程では、データ送信によって即データを共有でき、確認後すぐに型紙出力、CAM裁断と効率がアップした。さらに、型紙の運送で2日間かかっていたサンプル修正リードタイムも解消。1つのパターン設計で、全サイズのパターンメイキングが可能であり、それらすべてをデータ保存した上で、紛失型紙もすぐに出力でき、探す時間やリピート品番等に、即時対応できるようになった。CAMの裁断工程においては、CADにより画面上に裁断パターンデータを自動マーキングすることによって、歩留まりも約20%改善した。即データを取り込み、布無駄のない最適な配置で、裁断を開始することができる。また、土0.1mmまで対応する数値制御も可能で、裁断精度の向上が縫製工程においても非常に有益に働き、最低2%以上の効率アップに繋がった。



今後の展開

10年の歳月を要する縫製技術 営業と同時に長期計画で人材育成

ものづくりは人であり技術。今回のシステム導入で、高精度な裁断が自動で、しかもボタン1つで安全に経験もさほど必要なく、裁断士の技術継承を効果的に進めることができるようになったが、その正確性を突き詰めるのも人。さらに縫製においては現在、海外研修生を除くと平均年齢は40代。長年培ってきた縫製技術は一朝一夕で身に付くものでなく5~10年の歳月を要する。他社にはない縫製技術を継承する上で、人材育成は急務。営業拡大と同じく養成にも力を入れていく。



会社紹介

肌への負担を軽減するこだわりの縫製技術に定評 信頼の“和歌山ブランド”で想いが届く確かな商品を提供



代表取締役
西田 晴美

OEMを中心にレディース・メンズ・キッズのアパレル製品を生産し、高い技術力と提案力で、幅広いアイテムに対応しています。自社検品にも力を入れ、安心のジャパンクオリティーで有力ブランドからも引き合いが多数きています。さらに「モノ」と「想い」をつなぎ合わせる和歌山ブランドとして自社製品「nū」を発表。ウイルスを防ぐ高機能マスクをはじめ、想いが届く確かな商品を届けています。

有限会社オランジエ

代表者：代表取締役 西田晴美
設立：平成2年（昭和45年創業）
所在地：和歌山市小雄賀677-12
資本金：1000万円
従業員：18名（パート社員含む）
E-MAIL：orange.wakayama0501@gmail.com
業種：カットソー・マスク・一部布帛
製品他、製造販売
U R L：<https://www.nu-wakayama.com>

有限会社シーケーテクノ

付加軸仕様ワイヤ放電加工機導入による鍛造パンチ材の加工精度向上 および短納期生産体制確立



補助事業

多角形パンチの試作や単品製作の依頼が増加 品質向上とともに生産工程の改善、短納期対応を強化

長年にわたり、金属塑性(せい)加工を主体とした精密製品を製造・販売。豊富な知識とノウハウを生かし、柔軟な発想と敏速な対応を大切にしながら、自動車産業やエアコン産業に向けて、新たな冷間鍛造プレスに用いる圧造工具の開発・設計・提案を行っている。

今回の事業では、多品種・少量化する鍛造プレス金型用パンチの短納期に対応するため、付加軸仕様のワイヤ加工の生産性向上に取り組んだ。従来、同社が設計・製作する冷間鍛造パンチは「丸型パンチ」のニーズが多かったが、近年になり「六角形状パンチ」といった多角形パンチの試作や単品製作の依頼が増加。その種類も多岐にわたっていた。多角形パンチは、自動車のステアリング部品やエアバック、シートベルト部品などの機能部品成形に多く用いられる。これらは加工精度の高い複合形状

な成形のため、その金型にも非常に高い精度や品質が要求される。中でも六角パンチは、冷間鍛造成形の要となる金型のため、時には $\pm 5/1,000\text{mm}$ の形状精度が求められることもあった。

また顧客ニーズにおいても、自動車業界ではJIT方式による生産が定着し、1回当たりの生産ロットが極端に小さく、部品のモデルチェンジや設計変更も多いため、必要最小限の数量しか発注しない傾向にある。顧客が必要以上の在庫を持たなくなる分、注文の際はより短納期を求められる傾向が強く、さらにオーダーメイドで仕様変更も多いため、完成品の在庫を置くことも困難。今後も種類の増加が予想されることから、品質を高めるとともに生産プロセスの改善を進め、短納期対応の強化に努めることが課題となった。

成 果

手作業の自動化で精度改善 高効率に生産性も大幅アップ

課題は「角度割り出しの高精度化実現」と「ボトルネック工程の解消」の2つ。多角形パンチの場合、毎回手作業による角度割り出しで、効率面や精度面で生産性が悪く、抜本的な対策が必要と判断。ワイヤ放電加工機による仕上げ工程でも、加工のたびに専用取付治具などのセッティングが必要になり、新規の場合は治具の製作にも時間を取っていた。これらの解決のために導入したのが、NC回転テーブルの加工に置き換える「高精密浸漬形ワイヤ放電加工機」である。角度の割り出し精度は $\pm 0.001^\circ$ 単位まで設定可能で、手作業時と比べて繰り返しの精度も飛躍的に改善。作業者間のバラツキもなく、多品種・小ロットおよび高効率な生産体制を確立。手作業を自動化する効率的な加工体制を構築することで、生産性を大幅に向上させることができた。

今後の展開

引き合いの増加する市場へ 新たなマーケットを開拓

多角形鍛造パンチは自動車部品だけでなく、電機機器部品の製造にも広く用いられており、パンチ材の品質や短納期対応を強化することで、新たな市場を開拓することができる。具体的には、現在も製作しているエアコン用ディストリビューターのパンチ材(多角形パンチ)などにも転用可能。またエアバックモジュールやステアリングホイル、シートベルトプリテンショナーなどの自動車部品においても鍛造パンチが利用されており、今後同社への引き合いも増加する見込みである。

会社紹介

技術にこだわり、常に挑戦する企業を目指して 信用力の向上、自社内の生産体制の構築に努めています



北川 富夫



自動車産業向けに冷間鍛造プレスに用いる圧造工具の設計・生産を主な事業とし、近年ではエアコン向けパンチ材の受注も獲得。精密製品の製作と技能を生かして、事業拡大を図っています。強みは設計から生産、品質検査まで自社で一貫対応できることであり、中でも超精密加工に対応できるワイヤ加工に高い技術力を有し、取引先の信用力の向上、自社内の生産体制の構築に努めています。

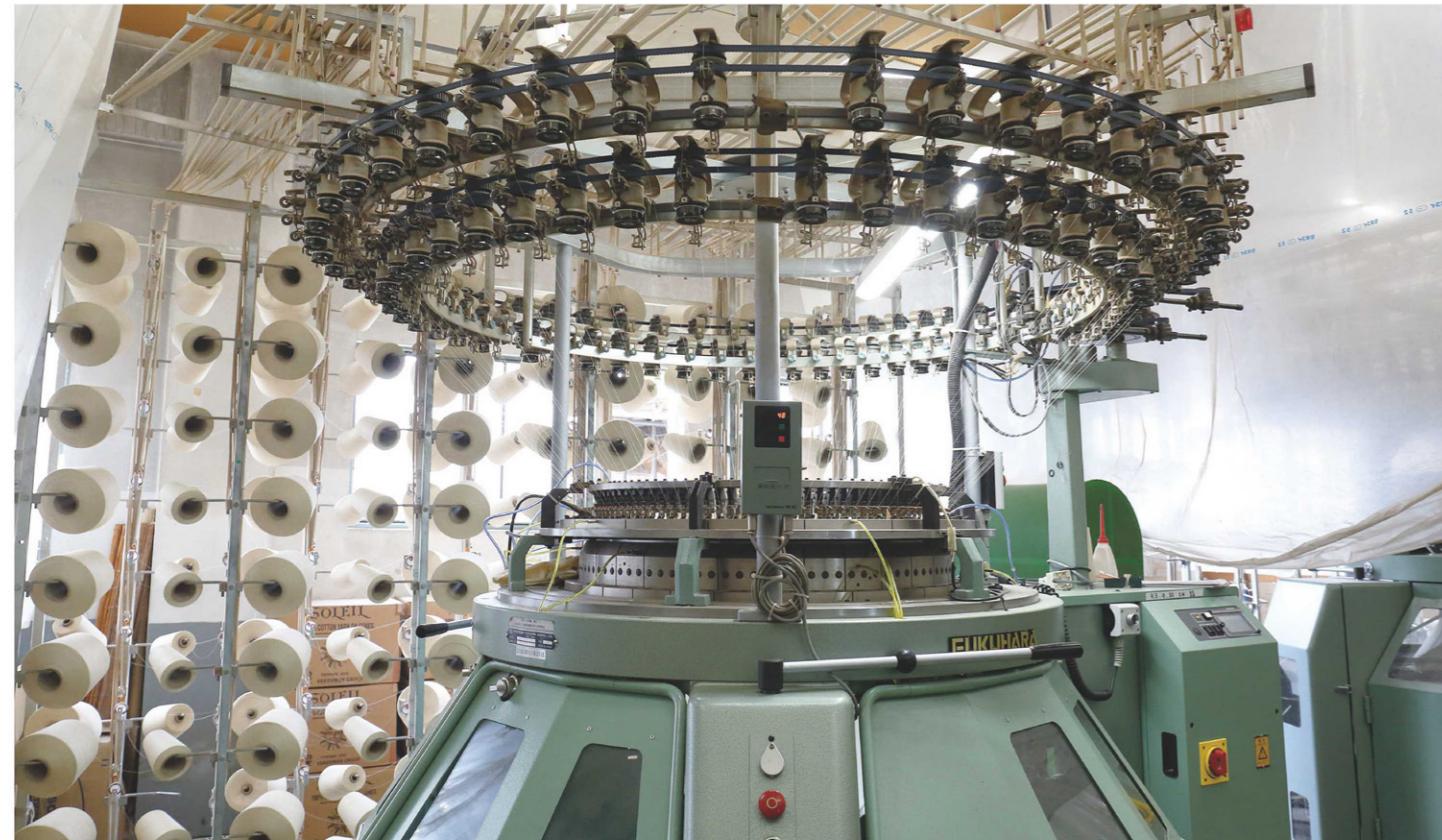
有限会社シーケーテクノ

代表者：代表取締役 北川富夫
設立：平成14年
資本金：300万円
従業員：8名
業種：金属製品製造業

所在地：橋本市上田244
TEL：0736-32-7601
FAX：0736-32-7336
E-MAIL：ck-techno@ia2.itkeeper.ne.jp
URL：http://cktechno-inc.com/

美和繊維工業株式会社

丸編み生産工程の作業改善による増産対応と埃除去による品質向上



補助事業

お客様に喜ばれる生地づくりを一丸となって専心努力 働く女性に向けてスーツインナーのカットソーラインを増産

和歌山県の地場産品である丸編みニット生地を製造。創業以来、時代のニーズを先取りするため、常に技術向上・設備投資を続けながら、お客様に喜ばれる生地を社員一丸となって専心努力してきた。主力は綿を材料とする糸を仕入れ、丸編み機で編み上げた「生機(きばた)」。染色する前の生地として、全国のテキスタイルメーカーに届けている。

今の顧客ニーズは、女性向けスーツインナーとして着用されるカットソーラインを増産。働く女性の増加により、需要が拡大しており、これまで同社の生産能力の不足から、販売の機会損失が出ていた。現状として、これらの顧客ニーズに合う製品を作る設備を保有していたが、フル稼働状態にあり、このままでは増産不可能な状況にあった。さらに課題となっていたのが、不適合品の発生。同社が生産する生機は、これまで約2%弱の不

適合品の発生があり、出荷前の検査で不適合となる場合と、一部出荷後に返品されるものがあった。実質、糸の素材や機械の性質上の問題もあって、不適合品をゼロにすることは不可能な状態だが、発生率をおさえることで、収益性を高めることはできる。

そこで今回、生産工程の作業改善により、品質向上(不適合品の削減)と生産性の向上を図るため、同事業を活用。導入したのは、丸編機MXC-S3.2型である。この機械ではスーツインナー以外に、Tシャツ用やポロシャツ用の鹿の子の生地も、編み上げ可能。綿埃を機械内部からエアーで飛ばす機能も付加している。

成 果

特別カスタマイズ仕様の新型で 品質向上、時間短縮で生産力アップ

導入した機器には、特別カスタマイズ仕様として、綿埃を丸編み機内部から外部にエアーで飛ばす機能が付いている。綿埃は、編み機の針が動く通り道の溝にたまりやすく、綿埃を外部に出すことで、少なくとも30%程度の不適合品を減らすことができると考えている。生産性においては、新設備の導入により増強。併せて、作業改善による稼働率の向上を目指し、作業時間の圧縮と停止時間の削減を検討。そもそも丸編み工程としては、編み上げ作業の「編立」以外、機械に対する「段取り替え」がメインで、その中でも「糸の仕掛け」作業を段取り化することで、作業時間を圧縮し、機械の停止時間も短縮。綿埃の軽減も、機械の清掃時間の短縮に繋がった。生産の伸び率としては2割増。ただ業績としてはコロナの影響もあり、減少となっている。



今後の展開

高く評価され続ける製品を提供 さらなる可能性を求めて市場を開拓

今回の取り組みは、生機そのものの「質感」を高めることに繋がるため、和歌山県の丸編みニット生地の評価にも大きく影響する。海外ブランド等、国内外のアパレルメーカーから高く評価され続けるために、これからも、製品自体の優位性に加えて、製品と人、製品と社会との相互作用的な関わりも含め“価値の創造”に繋がる総合的な技術を追求。丸編みニット生地のさらなる可能性を見出すため、今後はアパレルだけではなくインテリアやメディカルなど、新たな市場の開拓を目指す。



会社紹介

親子3代にわたってものづくりに精進 日本一良質なメリヤス生地を国内外へ



代表取締役
風神充宏

メリヤス生地の産地として生産量日本一を誇る和歌山で創業。親子3代にわたり、日々ものづくりに真摯に取り組んでいます。流行の最先端をいくアパレル業界がメインのため、常に技術と設備を更新。また近年、インド最大の紡績グループ「パルドマン」とも連携を深め、オリジナルの糸を開発。現地スタッフとコミュニケーションを密に行い、品質の底上げ保持ができるよう管理を徹底しています。

美和繊維工業株式会社

代表者：代表取締役 風神充宏
設立：昭和35年
資本金：1000万円
従業員：20名
業種：丸編み生地製造業

所在地：和歌山市江南211
TEL：073-479-1230
FAX：073-479-0802
URL：<https://www.miwaseni.co.jp>

藤田ブラシ製作所

全自動ハイスピード植毛機導入による生産性向上と新型ブラシの開発



補助事業

大ヒット商品「フチ裏ピッタリトイレブラシ」など 模倣されにくいオリジナルブラシで生き残りをかける

家庭用品の産地として知られる海南市で、戦後間もなく、ブラシの原点といえる“引き込み製法”でデッキブラシを製造。現在は、自動植毛機を5台保有し、家庭用の清掃ブラシをはじめ、工業用、左官用などさまざまなブラシを生産している。業界を取り巻く状況としては、20年前から安価な海外品が国内市場に出回るようになり、ブラシの価格は徐々に下落し、売上高もその影響を受けて年々減少。そんな中で生き残るために、ブラシの市場価値が高い分野に売り先をシフトするなど、模倣されにくいオリジナルブラシの企画・開発を行ってきた。

開発例としては、連結された形状が特徴的なスティックブラシ「スマズミブラシ」や、洋式トイレで使用される丸形トイレブラシ「フチ裏ピッタリトイレブラシ」など。これまで数々のオンラインブランドの企画・開発を行い、これらの試みが競争力を

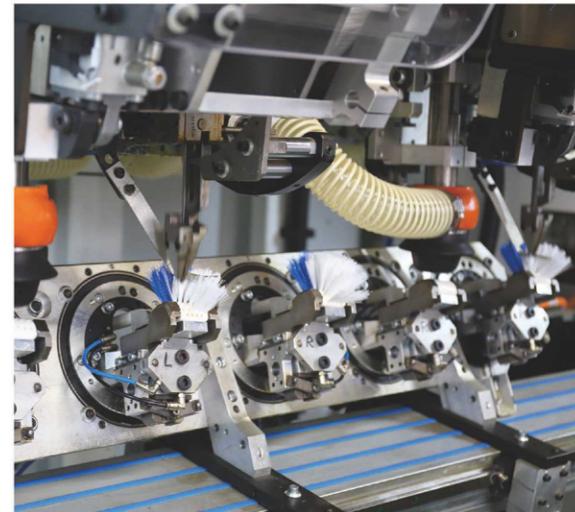
向上させ、安定した受注に繋がっている。中でも丸形トイレブラシは、その名の通りフチ裏の洗浄を可能にする画期的なアイデアで大ヒット。開発から10年余りが経過した今も、生協市場では年間約4万個を売り上げる人気商品だ。

ただ従来の低速シングルの植毛機では、生産性が低く量産ができないため、ヒットの時などは残業や休日出勤、受注制限等の問題が発生していた。同事業では「生産性」にプラス、長年課題となっていた「360度の植毛」と「植毛パターンの自由度」を解決するため「全自動ハイスピード植毛機」を導入。日本での導入例がない植毛機で、他社が模倣できない形状の植毛が可能であることから、差別化に向けたさまざまな新商品の開発を推し進めることができる。

成 果

生産性はこれまでの3倍以上 性能をフル活用してニーズに対応

導入した「全自動ハイスピード植毛機」は、世界トップ企業であるイタリアBorghi社製で日本初となる。生産性はこれまでの3倍以上。念願の丸形植毛も1セットで可能になり、丸形トイレブラシの受注に大幅な利益増が見込まれる。また植毛位置を設定するプログラミングもAI機能を利用することで、今まで1時間かかっていた作業を5分で完了させることができた。設備は5軸植毛で、4軸と比べてイメージ通りの植毛パターンを容易に設定することが可能だ。これらの利点がもたらす成果は大きく、大量受注や形状が複雑なブラシの要望にも臆することなく対応することができるようになった。さらに大手メーカーから専用ブラシの開発依頼のほか、東京の展示会などでも同社の技術を精力的にPR。性能をフル活用した受注が舞い込んでいる。



今後の展開

プロ集団と提携体制を構築 武器は“ジャパンクオリティー”

事業体制として、新商品の企画・開発や設備導入、操作、技術指導と、ブラシを製造するプロ集団の提携体制を構築することで、さまざまなブラシを生み出している。ジャパンクオリティーを武器に、日本だけでなく世界にも通用するブラシを提供。これからも生産性と商品の品質・企画力を全面にアピールしながら、企業とのコラボレーション開発にも尽力。もちろん、これまで諦めていたブラシの商品化をはじめ、5軸植毛の自由度を最大限に生かした開発を積極的に行っていく。

会社紹介

家庭用品の産地で海外品に負けない商品を 企画・開発・品質！オンラインブランドで勝負



全国の80%を占める家庭用品の産地・海南市で、戦後間もない昭和22年に先代の藤田雅夫が創業。引き込み製法のデッキブラシが始まりで、今日まで地場産業を支えてきました。数々のオンラインブランドを企画・開発することで、安価な海外品に負けない経営を実現しています。また家庭用品ブラシだけでなく業務用ブラシ、医療用ブラシの製造に取り組むなど、積極的に販路拡大を図っています。

藤田ブラシ製作所

代表者：代表 藤田俊文
設立：昭和22年
従業員：4名
業種：家庭用各種清掃用ブラシ、工業用ブラシ、左官用ブラシおよび受注植毛
所在地：海南省野上中156
TEL：073-487-0177
FAX：073-487-4819
E-MAIL：suit7@hotmail.co.jp
URL：<http://www.eonet.ne.jp/~fujitabrush/>

平成 27 年度 採択事業者一覧

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
1	京和グリーン株式会社	産業用ロボットを利用した野菜苗の自動移植装置の開発	
2	大洋化学株式会社	R-P E T樹脂製品の拡販を目的とした加飾設備投資	
3	株式会社かつら木材商店	高度な帶鋸目立て加工技術の内製化による生産ロスの低減と生産性の向上	
4	有限会社丸之内マシナリ	3 D C A D導入による生産プロセスの高機能化と高収益化事業	
5	橋電装工業株式会社	最新ベンダー導入による生産プロセス改革と I O Tによる工場間連携体制の構築	
6	株式会社嶋治水産	「しらす」の、最新モデル選別機による安全と品質と生産効率向上の実現	
7	株式会社ホロン精工	高機能測定装置導入によるゴムシール部品の寸法測定高信頼化・低コスト化	
8	株式会社坂口製作所	薄板溶接加工と異材溶接技術確立による板金溶接加工品の競争力強化	
9	株式会社ウメカ食品	地元食材（梅・果実）を利用した小ロット多品種の新商品製造・販売	
10	株式会社久保製作所	“防災用ソックストー型「全身スース及び防水ズボン」陸用”の開発プロジェクト	
11	丸和ニット株式会社	両面ジャカード編機導入による企画力と技術力の強化	
12	株式会社早和果樹園	社内物流のボトルネック解消を目的とした製造出荷連携ラインの構築	
13	花野食品	農産物（青果物）の加工及びその残渣を有効活用	
14	株式会社アイセン	「落ちますポンジ」の内製化による品質の安定化および生産能力の向上	
15	株式会社アイガット	新しい起毛ニット生地の生産体制の構築	
16	株式会社西川製作所	溶接工程の自動化による内視鏡洗浄装置部品のさらなる短納期化と高品質化の実現	
17	大亜鋼業株式会社	最新型レーザ加工機導入による品質向上・生産工程の効率化と新規顧客の獲得	
18	中野B C 株式会社	「日本庭園のある酒蔵」観光インバウンド事業（多言語対応）	
19	有限会社ハヤシ精機	マシニングセンタ導入による生産性向上事業	
20	セイカ株式会社	新規高機能性樹脂のための金属フリー芳香族ジアミンの環境調和型製造法の開発	
21	株式会社イワハシ	地場産業向け超肉厚成形品の品質向上・コスト削減計画	
22	オカ株式会社	革新的切断法によるマット生産設備増設事業	
23	桜井鉄工株式会社	最新C N C旋盤による異形継手及び非鉄製品の新分野展開	
24	アドバン工業株式会社	業務用エアコンの海外展開を加速させるための冷媒フロート弁の高精度加工	
25	株式会社テクモ	航空機等に使用される高精度チタン製ねじの製造を可能にするフォーマー加工金型の製造	
26	株式会社三晃精密	同時5軸加工システム導入による複雑形状品製造の高速高精度化と収益力強化	
27	有限会社イシイ	小型で5軸のマシニングセンター導入による生産プロセスの改善	
28	旭精機株式会社	精度を維持し現状比2倍の大型金型を製作する生産体制の確立	
29	有限会社ティ・ティ・エム	高野口伝統技術と先端技術の融合により、Made in 高野口を世界に普及させる	
30	有限会社ハヤシ・シザース	海外市場開拓を目指したメンテナンスフリー超耐久性理美容鉄の開発	
31	関西化工株式会社	次世代自動車市場向けコンデンサ用封口ゴムの安定生産方式の開発	
32	三木理研工業株式会社	低ホルマリンメントキシメラニン樹脂の開発・製造	
33	株式会社興和製作所	橋梁耐震補修事業への本格進出にあたっての生産体制確立と品質向上	
34	株式会社メイワ	「S U S容器T I G溶接ロボットシステム」導入による生産能力及び付加価値の向上	
35	株式会社不動農園	梅甘納豆など「種なし梅」シリーズの商品化	P4
36	竹島鉄工建設株式会社	ビルドボックスの市場ニーズへの迅速な対応とタイムリーな供給体制の構築に向けたエレクトロスラグポータブル溶接機の導入	
37	株式会社小松原	レーザー加工機を用いた高品質・低成本の生産システムの確立	
38	松屋電工株式会社	次世代塗装下地処理設備導入による塗膜性能アップと環境にやさしい工場の実現	
39	有限会社田辺食品工業所	当社主力商品に対する高度な衛生管理技術の開発事業	
40	株式会社アイスティサイエンス	メタボローム分析を加速させるコンサルティング及び受託サービスへの取り組み	
41	小川工業株式会社	厚板の精密抜き加工における測定の効率化、工数削減による量産体制確立とモノづくり基盤技術の高度化	
42	カネマサ莫大小（メリヤス）株式会社	世界初の36ゲージを備えた縦糸挿入コンピュータジャガード丸編機の開発導入	
43	大岩自動車株式会社	最新高機能塗装ブース導入による、自動車鍍金塗装業の市場開拓	
44	株式会社たにぐち	チョコレート製品の表面加工処理における品質向上と生産工程の効率化	
45	プラム食品株式会社	主に製英原料としての保存性を有する梅加工品の製造	
46	ニッティド株式会社	省力化による生産性向上と内製化を追求し商品供給の安定化を実現	
47	和歌山染工株式会社	生産性・品質・コストでの優位性を向上させるデジタル捺染システムの構築	
48	株式会社正木製作所	コンプレッサーの新製品化対応のための生産体制構築と低成本化の実現	
49	株式会社紀和自動車	最新塗装ブース導入による環境改善、納期短縮、品質向上に伴う顧客満足度の向上	
50	株式会社P D I	デジタルデバイスを使用するI O T型スマートランチャーの性能向上と生産性の改善	
51	友ヶ島汽船株式会社	友ヶ島を訪れる観光客の満足度向上による人気の恒久化を図る	
52	株式会社八旗農園	桃の風味を最大限に引き出したピューレの低温殺菌処理加工技術の開発	
53	株式会社七色畑ファーム	I C T導入により生産性向上と高品質生産を実現するスマート農業	
54	株式会社紀州美食	乾燥工程の内製化による多品種小ロットユー	
55	柏木鉄工株式会社	高付加価値品加工の半自動化を実現させるC N C	
56	株式会社峯	開先加工機の導入による、飛躍的な加工精度と生産性の向上	
57	株式会社ヴァイオス	バイオガス発電と蓄電池を連携させたスマートリサイクル事業の展開	

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
58	尾高ゴム工業株式会社	仕上げ加工工程の生産性向上、納期短縮と研磨技術の技術蓄積	P6
59	株式会社Q u e e n	最小人員での受注管理を実現する外部連携受注システムの開発	
60	公園前中山歯科	全身の健康サポートまでを担う「健康長寿促進歯科医院」の展開	
61	株式会社鳥羽運送	和歌山県産みかん・柿輸送において高速パレットローラーシステムの導入による大幅な時間短縮輸送	
62	株式会社ドリーム産業	業界初の猫専用の美容器具の試作開発	
63	大伸化学工業株式会社	熱可塑性エポキシ樹脂含浸カーボン繊維の成型による形状付与に関する試作開発	
64	株式会社保田鉄工所	自動車産業分野への販路拡大によるC F R P金型売上増大計画	
65	株式会社雜賀製作所	アングルベンダーの導入によるステンレスタンクの海外競争力強化	
66	東洋機械加工株式会社	3 Dデジタル技術と最新C I C連携による自動加工の実現と情報技術人材の育成計画	
67	アイレス電子工業株式会社	設備稼働・異常データ収集システム（試作）	
68	妙中パイアル織物株式会社	新型タイミングマシーンの導入による内部コストの削減と新分野での商品開発	
69	マルヤマ食品株式会社	成型機導入による生産能力の向上と製造コストの削減	
70	小畠産業株式会社	貿易・稟議・文書管理を有する高機能営業支援システムで顧客満足度の向上	
71	株式会社ナカエ	ネットショップサイト賞味期限更新・管理システム	
72	株式会社尾高工作所	テーブルスポット溶接機導入による高品質化、高生産性向上化事業	
73	株式会社世紀工業	ボーリングロッド着脱の機械化施工	
74	株式会社中口板金工作所	新規ニーズ・顧客への多品種・小ロット製品の製作コストダウンを目指して！	
75	有限会社ブワバー商会	最新検査システムを使用した太陽電池モジュールの革新的保守サービスの提供	
76	株式会社貴望工業	最新鋭の工作機導入による高精度・多品種少量生産への事業多角化	
77	合名会社丸正酢醸造元	伝統技法と現代技術の融合による醸造酢の生産性向上と輸出促進事業	
78	有限会社阪和熟工	最新モデルの硬度計を駆使して精度の高い計測を行う	
79	有限会社一陽建設	情報化施工機器の導入と若年層人材を確保育成できる新体制の構築	
80	有限会社紀陽工作所	長尺N C旋盤加工機導入による受注増大事業	
81	株式会社インテリックス	縫製プロセス見直しによる生産効率・歩留及び品質向上計画	
82	株式会社O D E C	プレス成型機用精密金型の内製化と金属・ゴム一体化製品の開発	

平成 28 年度 採択事業者一覧

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
1	有限会社京和機工	3次元C A Dを導入して高性能なドラム缶搬送設備の開発計画	
2	株式会社土井シャーリング	海底構築物事業への参入のための加工システムの構築と加工設備の導入	
3	小西化学工業株式会社	受発注管理システム導入による福井工場一本社間接部門の業務一体化	
4	株式会社世紀工業	I C T技術を活用した3次元測量による建設工事測量の効率化のための測量サービス提供	
5	株式会社則種海産	色彩選別機導入によるしらす選別・異物除去プロセスの高度化事業	
6	有限会社マルヨシ	X線異物検出装置の導入による安心・安全な食品提供体制の確立	
7	株式会社ヤマヨテクスタイル	ハイゲージ丸編機導入による生地の安定供給とニット市場の拡大	
8	株式会社オージャス	日本国内には存在しない電動開閉式露天風呂が全室に付く温泉旅館	
9	株式会社西川製作所	内視鏡洗浄機部品の製造における曲げ工程の高精度化とサイクルタイムの短縮	
10	太陽食品株式会社	I o Tを用いた各種製造プロセス情報の統合的管理による能動型O E M製品（菓子）の高効率大量生産体制の確立	
11	有限会社深見梅店	有機南高梅の商品到着日時指定サービスに係る長期貯蔵技術開発	
12	福原ニードル株式会社	Y A Gレーザー溶接加工を付加した高品質ファインゲージメリヤス編針の生産体制強化	
13	株式会社旭洋冷蔵	最新型選別機の導入による地元産規格外果実の学校給食への供給促進	
14	キセイ株式会社	高周波溶着機導入によるテントシート製品のイベント・展示会向けの事業拡大	
15	株式会社たにぐち	「具材の食感と視覚」を楽しめる固体入り高級チョコレート製品の生産体制の確立	
16	株式会社マージネット	「見える化」でリアルタイム情報を共有する革新的サービスの構築	
17	株式会社インテリックス	オーダーカーテン販売における革新的サービスの導入による販売力強化事業	
18	ヤマサ工業株式会社	自動充填包装機の導入による「ほしものびより」の低コスト化及び生産性向上	P8
19	島研磨機材株式会社	レアアース磁石製造工程で発生する屑品リサイクル計画	
20	有限会社レストランフライヤ	創業84年の伝統をもとに最新設備導入による中食事業の高度化	
21	株式会社興和製作所	大型鉄骨溶接の自動化による熟練工の高付加価値部門への集中配置	
22	株式会社河北食品	革新的なアレルギー対策ライン設置による安心と安全な学校給食の提供	
23	株式会社第一製版印刷	A Iネットワーク参入による機械故障の予防保全と生産性向上	
24	ニッティド株式会社	アンドンと自動化による生産管理強化と品質管理の強化	
25	中野B C 株式会社	脂溶性成分（油分）を含有する丸剤の開発	
26	金剛ダイス工業株式会社	小径異形穴金型の非接触測定技術の構築と新事業展開	
27	大阪精機工作株式会社	高速ワイヤ放電加工機導入による1 μm単位の高精度加工技術の確立	
28	株式会社小谷製缶工業	生産ライン増強による住宅・ビル向けアルミ建材の増産・高精度化	
29	株式会社伊藤農園	有田みかん加工品の販売拡大に伴うキャッパー機及び搾汁機設備導入	

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
30	株式会社サンテック	最新のワイヤー放電加工機の導入による、生産工程の革新的改革	
31	紀陽除虫菊株式会社	大容量除湿剤の溶着加工・容量検査の高精度化および増産体制の確立	
32	日吉染業株式会社	カーテン業界のニーズに対応した多色柄広幅ポリエステル生地の生産技術の確立	
33	株式会社和歌山トムソン	新型グルーアーを導入し商品価値を高める形状の紙器をデザインする取組	P10
34	株式会社丸昌	業務用寝装品検査システム導入による品質及び顧客サービス向上計画	
35	林田株式会社	一体編成によるニット製品の高品質化と短納期化およびオーダー事業の展開	
36	扶桑精機株式会社	小径精度穴の加工プロセス改善によるプリント精密部品の生産力強化	
37	アドバン工業株式会社	自動車の新機軸安全装置に使用される精密部品の製造開発	
38	株式会社坂本製作所	平面研削盤の導入による製品の高精度化及び品質の安定的供給	
39	株式会社大和化学工業所	世界初!ハイブリッドトイレブランシの開発からの自動インサート生産体制の確立	
40	久保田工業株式会社	最新型CNC旋盤導入による競争力強化に伴う経営力強化	
41	株式会社赤井工作所	CNCファイバーレーザ加工機導入によるIoTを活用した生産管理及び生産性の向上計画	
42	菓匠錦花堂	菓子製造工程で自動包装機を新規導入することによる生産性向上、及び看板商品の拡販	
43	株式会社テクモ	冷間圧造による自動車向け複雑形状部品の製造を可能にする高精度な金型の製造開発	
44	株式会社浅野商会	大型焼付塗装窯導入による納期短縮と顧客ニーズへの対応	
45	原田織物株式会社	新分野進出の為、革新的な生産プロセスの改善と品質基準の高度化計画	
46	デュプロ精工株式会社	小型製紙装置の低価格・コンパクト化に向けた部品内製化事業	
47	アクロナイネン株式会社	ダイカスト鋳造ピストンの生産設備導入と国内生産の増強	
48	株式会社貴望工業	中国向け高精度組立自動化ライン開発の体制強化	
49	西原精工株式会社	大型マシニングセンタ導入による内製化及び生産性の向上	P12
50	橋電装工業株式会社	新規サッシ事業の推進に向けた長尺加工用ベンダーの導入とIoTの強化	
51	株式会社進藤建設	3D設計ソフトとIoTを利用した工程管理による総合建築サービス	
52	東洋機械加工株式会社	IoT、AI技術を用いた生産プロセスの見える化と労働生産性向上計画	
53	株式会社阪中緑化資材	独自性の高い独創的な山林苗の育苗トレーの開発・市場投入による新規顧客の開拓	
54	アイエムティー株式会社	試料用作成装置における部品の内製化に伴う加工技術の最適化及び高度化	
55	有限会社中筋オートボデー	生産性・審美性・品質向上を実現する高性能シャーリング機導入によるオリジナルボデーの作成	
56	株式会社小川製作所	レーザー溶接・切断機導入による生産性及び精度の向上と人材育成の推進	
57	有限会社シーケーテクノ	自動車産業向け部品の製造工程を見直し、高精度・短納期を実現させる計画	
58	株式会社神戸屋	ソーセージの合理化設備導入とHACCP認証検査設備で品質向上	
59	有限会社樽の味	発酵技術を駆使した原材料内製化による無添加甘酒の製造プロセスの変革	
60	樹谷精工株式会社	混合ガス(He+N2)充填・回収装置導入による生産コスト削減及び検査品質向上	
61	株式会社岡田織物	自動裁断機導入による合理化及び企画提案型企業への変革	

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
23	原山工業株式会社	新規事業として焼付け塗装処理を新工場で立ち上げ、一層の売り上げ・利益増を狙う。	
24	株式会社インテリックス	既存生産プロセスへの生産性向上の為のIoT活用	
25	トップマン工業株式会社	無縫製によって組み立てるサポーター及びコルセットの開発	
26	竹上木材株式会社	収穫期を迎えた林分に於ける高効率生産システムの構築	
27	株式会社辻本組	線路崩落事故防止のための碎石杭工法による革新的地盤改良サービス	
28	福原ニードル株式会社	最新型ワイヤー放電加工機の導入によるプレス金型製作の高性能化及び効率化	
29	株式会社ODEC PRECISION	独自改良型プレス成型機の効率導入により生産性向上と不良品率0%を目指す	
30	和歌山三菱ふそう自動車販売株式会社	最新型ホストコンピュータと車検ライセンス導入による即日車検サービスの提供事業	
31	橋電装工業株式会社	塗装ロボット導入による粉体塗装工程の生産性と品質の向上	
32	有限会社ジロー	検査工程の効率化による短納期の実現および当社独自の生産体制の強化	
33	株式会社大覚総本舗	業務用小容量ごま豆腐の溶着精度の高度化と増産体制の確立	
34	株式会社ふみこ農園	ギフト商品及び景品商品等の生産性向上と働き方改革の改善をはかる	
35	有限会社浜寿	地域資源を活用した新商品開発と最新オープンの導入による競争力強化と生産性の向上	
36	株式会社ヤマヨテクスタイル	丸縞ニット生地の非衣料部門への進出	
37	株式会社South wind	ファインプランニング用金型加工新規事業の確立	
38	イケゾエFRPプロダクツ株式会社	溶接方式のHDPE(高密度ポリエチレン)タンク事業の展開で業績向上を図る事業	
39	水落工業株式会社	マシニングセンタの新規導入による金型の内製化によるコストダウン	
40	中野BC株式会社	梅酒うめを用いた梅干し風味ペースト製造ラインの導入	
41	和歌山ワイナリー合資会社	和歌山初のワイナリーに最新設備を導入し、高生産性と高品質化を実現する	
42	株式会社中口板金工作所	素材カットのコストダウン追求と新素材への挑戦!	
43	セイカ株式会社	航空宇宙材料用 新規・非対称芳香族ジアミンの環境調和型製造方法の開発	
44	成和技研株式会社	HV自動車等のトルクコンバータ部品需要増に対応した生産能力強化体制の確立	
45	株式会社小川製作所	生産体制の再構築による付加価値の高い精密機械の構造製品市場への参入事業	
46	カドヤ株式会社	広幅フィルムラミネート設備導入による革新的製品開発及び生産性向上を目指したプロセス改善事業	
47	株式会社タイバー	多品種再生原材料における生産条件の自動収集とデータベース化事業	
48	カネマサ莫大小株式会社	世界初のハイゲージ・ジャガード編機の導入と織物ライクのニット生地開発	
49	有限会社橋爪商店	商品力の強化及び海外の販路開拓プロジェクト	
50	有限会社プロミール	新商品マグロの加工商品の開発及び販売	
51	株式会社寿精密	リチウムイオン二次電池構成部品の生産性向上に係る量産プロセスの確立	
52	合名会社丸正酢醸造元	世界遺産那智の神水を利用してブランド御酢量生産対応化	
53	株式会社森浦鉄工所	自動送りバンドソーマシン導入による生産性の向上	
54	プラボテック	高性能脱臭装置付きペットゲージの自社ブランド商品化実施計画	
55	原田織物株式会社	プリント試作品納期短縮及び生産進捗状況の革新的な「見える化」計画	
56	中井産業株式会社	宿泊施設のインバウンド拡大に伴う和風空間提案のための設備投資	
57	株式会社坂本製作所	最新ワイヤー放電加工機の導入による顧客満足度の向上	
58	有限会社家具のあづま	伝統工芸士の技法を機械にて実現した桐生活雑貨商品の生産効率化とQC向上	
59	株式会社神戸屋	鶏肉の合理化設備導入とHACCP認証X線検査設備で品質向上	
60	紀州技研工業株式会社	可食性インクの商業化に向けてのインク開発及び製造関連設備投資事業	
61	株式会社はまだ	古紙リサイクル製紙原料の生産性向上に資する紐取り装置の導入	
62	まるとも海産	ノンフローズンしらす増産・新商品開発に向けた生産体制構築	
63	日吉染業株式会社	スポーツアパレルをターゲットにしたインクジェット捺染の生産技術構築	
64	和歌山マリナシティ株式会社	最新仮想/拡張現実体験施設の新設による施設全体の回遊・魅力向上	
65	株式会社果無	3DレーザスキャナとUAV導入による高度測量サービス体制の確立と新事業展開	
66	有限会社アースワーク	最新型タレットパンチプレス機導入による生産性・品質向上に伴う競争力強化事業	
67	株式会社貴望工業	精度保証を軸にした高精度加工領域への挑戦 ~将来の目標は航空機産業~	
68	株式会社サンコー	簡易ロボットの開発による生産プロセスの改善(品質、コスト、生産性)	
69	アイバイオプロダクツ株式会社	八朔など柑橘類の外皮及び内皮の酵素剥離技術による生産の拡大	
70	プラム食品株式会社	高速カメラ式検査装置導入による瓶詰飲料部門での空瓶検査工程の精度向上と品質向上を図る	
71	有限会社まるた産業	独自の販売システムを活用したクオリティーの高い特殊壺による事業拡大	
72	有限会社中田鶏肉店	頑張る零細食品工場の生産性、収益性のアップと販路拡大への取り組み	
73	株式会社大和化学工業所	高精度油圧コントロール射出成形機によるボイドレス厚肉成形品の高品質化	
74	有限会社オランジエ	CAD/CAMシステム導入による企画提案力強化と生産性向上	P16
75	はたなか歯科クリニック	歯科医院における技工所向けCAD/CAM導入による患者様への還元	
76	株式会社雅賀製作所	板金用3次元CAD/CAMシステムの導入による生産プロセス革新事業	
77	有限会社樹谷機工製作所	マシニングセンタの導入及び検査体制の構築による生産性・品質の向上	
78	株式会社サンメイト	刺繍加工の内製化による、生産効率の改善と品質の向上・安定化の実現	
79	デュプロ精工株式会社	データ検証・分析能力の向上による高性能な簡易製本機の開発	
80	有限会社ブワパーー商会	高精度空撮画像による太陽光発電システムの革新的建設・保全サービスの提供	
81	丸長食品加工株式会社	フィーレ定塩加工技術の導入および味付加工フィーレの開発	
82	タイミングブーリ・ジャパン有限会社	生産ラインバランスの改善による平均リードタイムの10%短縮	
83	久保印刷 デザインルーム	PUR製本機による作業内製化と新商品開発による新規販路開拓	

平成29年度 採択事業者一覧

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
1	株式会社イワハシ	世界初のワイングラス専用の多機能収納庫の開発事業	
2	株式会社丸徳水産	海水温に左右されない養殖魚管理の実現にむけて～陸上での管理設備の導入～	
3	株式会社ホットフィールド	安価で高品質な業界初ニット織ダッシュボードマット生産計画	
4	有限会社ハヤシ・シザース	世界初のメンテナンスフリー鍔の製造体制の構築と国内外市場の拡販	
5	株式会社ファーストライン	3温度帯対応物流センターの新設と効率運用による革新的物流サービスの提供	
6	尾高ゴム工業株式会社	高機能産業車両用タイヤ製品(高硬度ウレタン)群の市場展開	
7	株式会社川口工業所	高炉用消耗部品等の内製化によるリードタイム短縮と不良率低減計画	
8	アドバン工業株式会社	電気自動車に使用される減速モジュール部品の製造開発計画	
9	株式会社テクモ	自動車の更なる軽量化を実現するためのアルミニウム合金用フォーマー金型の製造開発	
10	高田機工株式会社	建築用鉄骨の高精度化と納期短縮を実現するための「孔あけ」工程の改善	
11	株式会社宮本商店	低燃費・環境問題に寄与する自動車用高付加価値部品の生産性向上計画	
12	サクセム株式会社	10年に及ぶ研究期間を経て開発した非常用保存食「ライフフレッド」の飛躍的な生産性の向上	
13	有限会社紀の川ステンレス	酸洗い槽の溶液を加温するヒーター(ボイラ)を新規導入することによる生産性の向上	
14	米阪パイル織物株式会社	デジタルジャガード設備導入による電車シート用高級パイル織物の品位向上及び生産性向上計画	
15	株式会社西川製作所	3次元レーザ加工による農機・建機フレーム等の高精度化・短納期化の実現	
16	大洋化学株式会社	学校給食用エコ食器の普及・促進を目的とした設備投資	
17	株式会社早和果樹園	みかんの新価値を創造する、陳皮製品の生産開発	
18	株式会社三晃精密	金属加工品の三次元測定検査におけるIC-T活用による高速化と生産性向上	
19	株式会社和歌山印刷所	新規設備導入を機に全社的な生産性向上を目指して働き方改革を断行する。	
20	白光印刷株式会社	自動検知と多能工化で少量多品目が進む印刷市場に適応し増収増益	
21	株式会社リハートテック	誤嚥性肺炎予防のための嚥下の筋肉訓練具の量産化	P14
22	株式会社進藤建設	インフラ再整備に向けたコンクリート構造物の革新的再生工法の確立	

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
84	ワコン株式会社	折りたたみ式保冷BOX（C-BOX）の開発	
85	株式会社河北食品	高齢者施設向け「1日3食新鮮な食材」を届けるための製造工程変革	
86	協同組合ラテスト	スプレードライヤー導入による繊維練り込み素材の生産プロセス改良	
87	有限会社原見段ボール	最新スリッター導入による省力化・生産性向上・コストダウン実現	
88	大阪精機工作株式会社	パルスカッティング技術による高硬度大型鋼材切断と生産性向上の実現	
89	有限会社ハヤシ精機	最新のCAD/CAMシステム導入による、生産性の向上と人材の育成	
90	株式会社則種海産	和歌山から世界へ！「自動帶掛機」の導入による商品パッキングの高度化	
91	株式会社アイガット	新しいジャガード裏毛の編み生地の生産と新生産システムの構築	
92	紀陽除虫菊株式会社	紛体自動充填包装機等の新規設備投資による増産体制の確立と売上拡大	
93	株式会社ODEC	革新的金属3Dプリンターを導入し、金属加工の不可能を可能にする	
94	有限会社建創	機能性・デザイン性に優れた高品質のオーダーメイド建具を短納期で提供する取組	
95	有限会社紀南莫大小工場	ホームウェア向け高付加価値生地の丸編み工程の高度化と生産性の向上	
96	御坊自動車整備協同組合	先進安全自動車（ASV）対応最新エイミング機器導入による顧客車両の安心・安全の提供事業	
97	新星自動車	最先端塗装ブースの導入による「水性塗料」への対応と競争優位性の強化	
98	株式会社紀之川製帽	先進横編機の導入によるデザイン性のある差別化製品の開発と製造能力の拡大	
99	株式会社サンアクティス	完熟温州みかんを3ヶ月以上鮮度そのまま保存する技術による新規事業の展開	
100	株式会社平成建機	最新式混合物選別装置を導入し廃棄物を有価物に転換させる事業	
101	株式会社山本進重郎商店	プレカット生産ラインのLAN環境整備とIoTの活用による稼働率改善及び生産性向上	
102	扶桑鍍金株式会社	万能研削盤導入による幅狭形状への下地処理とメッキ処理の効率化	
103	木下建設株式会社	和歌山県バイオマстаん構想に対応した設備導入計画	
104	東洋機械加工株式会社	管理データの自動処理・加工最適計画による生産性向上システム	
105	有限会社土屋総合印刷	職人技が必要な版作りをデジタル自動化、働き方改革を進める	
106	株式会社信濃路	セントラルキッチンの有効活用による労働生産性・サービス品質の向上	
107	株式会社ヴァイオス	高効率UASB式メタン発酵処理システムの導入による高濃度排水処理サービスの提供	

平成30年度 採択事業者一覧

NO.	申請者名称	事業計画名	掲載 P
1	株式会社和歌山トムソン	CTPを導入して刷版工程の改善により、高付加価値の紙器を提供する取組	
2	株式会社テクモ	電気自動車部品用の量産試作に対応する、新素材金型の短納期製造	
3	アドバン工業株式会社	海外で活躍する次世代フォークリフトに使用される高精度部品の製造開発	
4	株式会社ホロン精工	自動車用ゴムシール部品外観検査のIT化による品質向上・低コスト化計画	
5	尾高ゴム工業株式会社	シート出し用ロール機導入による合成ゴムの不良対策及び生産性向上	
6	湯浅醤油有限会社	海外向け醤油製品の瓶詰工程の効率化と人材配置の最適化	
7	水落工業株式会社	ワイヤ放電加工機と平面研削盤の新規導入による金型製作の多様化	
8	三木理研工業株式会社	繊維処理用合成樹脂の増産計画による冷却設備の増設及び工程合理化	
9	株式会社小谷製缶工業	建物改修需要の増加に対応するためのアルミ製窓枠製品の生産性向上	
10	株式会社第一製版印刷	最新製版データ処理システム導入による、生産性向上と働き方改革の推進	
11	株式会社紀州商合印刷	最新の冊子専用三方裁断ロボット導入による高生産性と高品質の達成	
12	旭精機株式会社	自動車部品等の品質を左右する精密金型や工具の検査効率および精度向上	
13	紀州技研工業株式会社	サーマルカートリッジインク製造関連設備投資事業（量産体制の構築）	
14	株式会社ODEC	革新的関連機器の追加による金属3Dプリント事業の競争力強化	
15	株式会社酒向製作所	熱間鋳造と精密切削加工の一貫生産化が成す比較優位性と差別化。	
16	セイカ株式会社	5G通信用ポリイミド向け新規芳香族ジアミンの開発	
17	太陽食品株式会社	主力ラインの生産性向上と、より安全安心な食品の生産体制の確立	
18	有限会社和歌山動物医療センター	全身用X線CT診断装置の導入による動物医療技術の高度化とサービス提供	
19	合同会社かつらぎ町あんぽ柿加工組合	選果機導入によるあんぽ柿包装工程の画期的改善計画	
20	株式会社石橋	独自セルフ給油システムのキャッシュレス化対応による売上拡大業務効率化	
21	有限会社シーケーテクノ	付加軸仕様ワイヤ放電加工機導入による鋳造パンチ材の加工精度向上及び短納期生産体制確立	P18
22	有限会社ハヤシ精機	生産現場の多台持ち化の推進による、生産性の飛躍的向上	
23	株式会社大吉看板	製作工程の高効率化と高品質化により、屋外広告の新時代に対応する	
24	明楽ダンボール工業株式会社	段ボール加工における高精度サンプル提供及び製品短納期化による生産性向上事業	
25	有限会社山本板金	調査報告書作成と人材育成をリアルタイムで行う現場管理システムの導入	
26	株式会社フジメック	ロボット式プレスシステム導入による生産性向上で新市場開拓を目指す	
27	株式会社フジ田産業	県内初・最新GPSナビシステムの導入による省人化と生産性向上	
28	大亞鋼業株式会社	高機能ボルテックスミキサ導入による耐火物製品製造の生産性向上	
29	株式会社森浦鉄工所	廃棄物処理場設備製造の加工技術向上と改善による効率化計画	
30	福原ニードル株式会社	精密平面研削盤の導入によるメリヤス編針の高品質化及び生産効率の向上	

31	株式会社明和製作所	耐震化事業に伴う伸縮管の短納期と低成本の実現	
32	高野口動物病院	デジタルラジオグラフィーと画像ビューワによる高画質画像診断環境の構築	
33	有限会社みの印章堂	西日本初の特殊製版事業による競争力強化プロジェクト	
34	株式会社カナセ	高機能・高品位アクリルボタンの製造	
35	ハイテック・デンタル・ラボラトリ	歯科用CAD/CAM新規導入による歯科技工の高精度デジタル事業	
36	日吉染業株式会社	アウトドア用品をターゲットにしたナイロン（生地）のプリントの生産技術構築	
37	株式会社ヤマヨテクスタイル	独自開発により新型ハイゲージ・クォーターニット生地の製造	
38	オーアイテック株式会社	精密高速圧造機による低成本の実現と高精度製品の供給の実現	
39	株式会社インテリックス	縫製工程の革新によるデザイン開発力の強化	
40	株式会社たにぐち	最新型テンパリングマシン導入による品質向上と生産性向上の確立	
41	関西化工株式会社	次世代自動車市場向けコンデンサ用封口ゴムの確実な重欠点不良選別方式の開発	
42	株式会社井上	高まる日本製化粧品の需要に応えるための化粧品の充填作業体制の構築	
43	大日本晒染株式会社	密閉拡布型液流染色機導入による織物製品のスレン染色技術の確立	
44	株式会社大和パッケージ	生産性と印刷品質が向上する本紙校正用印刷機の導入による事業拡大	
45	カネマサ莫大小株式会社	世界初のハイゲージ・セミジャガード・ダブルニット編機導入と唯一無二のジャガード柄生地の開発	
46	原田織物株式会社	経編ラッセル機の生産性向上と革新的な生地再編能力の改善計画	
47	株式会社雜賀製作所	最新型プレスブレーキの導入による生産性の飛躍的な向上計画	
48	菱和株式会社	最新高速型全自動電線加工機の導入による革新的な生産効率の向上	
49	東洋機械加工株式会社	管状試験片に斜め線の人工傷を切削する技術を開発し、製造販売を強化	
50	株式会社ヴァイオス	高含水率で利活用が困難な下水汚泥を最適条件で堆肥化する省エネ乾燥システムの導入	
51	株式会社ふみこ農園	新商品となる「スパウトパウチ容器入り飲料及びゼリー」の製造工程の効率を図る	
52	有限会社麵彩工房ふる里	常温・無添加で賞味期限60日の生麺（紀の川うどん）開発による競争力強化計画	
53	株式会社八旗農園	桃ピューレの大量生産と作業プロセス改善による売上拡大計画	
54	株式会社合同興業	写真測量システムを導入した測量・施工工程の生産性向上	
55	株式会社西村物産	サーマルプリンタと印字検査システム導入による袋詰めしらずの増産体制の構築	
56	アクロナイシン株式会社	定速式摩擦材試験機の導入による新規摩擦材の性能保証計画	
57	エーベル鈴木	一枚切り自動裁断機の導入による生産性向上および品質向上計画	
58	株式会社九重雜賀	清酒の「三季釀造」確立による生産性向上と海外展開	
59	美和繊維工業株式会社	丸編み生産工程の作業改善による増産対応と埃除去による品質向上	P20
60	有限会社新紀建設	モルタル吹付機の導入による新たな防草事業の開発と工事の内製化による受注拡大、生産性の向上	
61	株式会社西沢インダストリー	自動袋詰め装置の開発による食品容器キャップ生産プロセスの改善	
62	株式会社はまだ	ラベリングライン導入によるロジスティック事業の生産プロセスの改善	
63	有限会社紀陽工作所	刃物自動交換装置付き横型NCフライス盤導入による生産性向上と新規受注増大計画	
64	株式会社モリカワ	LPガス製造所10トン型機械装置導入によるコスト削減、営業チームの立ち上げで新規顧客獲得	
65	株式会社久保製作所	「全天候型（濡れないムれない）レインウェア」製造の自動縫製ライン開発プロジェクト	
66	小西化学工業株式会社	スーパーエンブラー向け高純度モノマーの低環境負荷製造プロセス開発	
67	株式会社エイコーポジマ	制服メーカーとしての飛躍に向けた最新アパレルCAD導入計画	
68	協同組合ラテスト	顔料インク用備長炭ペーストの生産プロセス改良	
69	株式会社ファーストオーネー	革新的3D計測サービスの開発と普及	
70	株式会社小松金属	革新的加工技術による丸ものの部品の生産性向上事業	
71	株式会社早和果樹園	フクロは貴重な資源！みかん丸ごと商品化計画	
72	デュプロ精工株式会社	高精度3Dレーザースキャナーを活用した「3次元」品質管理体制の構築	
73	株式会社アイガット	吊り編み機の品質安定と生産効率の向上	
74	田村造酢株式会社	酵母の発酵工程改善を主軸とした柿酢の生産量の増大	
75	藤田プラン製作所	全自动ハイスピード植毛機導入による生産性向上と新型プランの開発	P22
76	株式会社吉田	醸造技術を活用したエールビール開発におけるデジタル制御での品質安定化の実現	
77	マルヤマ食品株式会社	若者向けの新しい梅干の製品化に向けた製造ラインの構築	
78	森川鉄工株式会社	高性能立型マシニングセンタ導入による生産能力の増強と短納期対応の強化	
79	株式会社中川	ドローン活用による低成本造材推進事業	
80	株式会社中井鉄工所	一次加工工程の生産性向上と販路開拓のための新型プラズマ切断機の導入	
81	有限会社原見段ボール	データリンク可能な高性能自動結束装置導入による生産性向上・競争力強化	
82	伏虎金属工業株式会社	リチウムイオン電池向けスクリューボン用高性能設備による生産性向上計画	
83	大谷被服産業株式会社	CAD,CAMによる品質及び生産性の向上計画	

わかやま ものづくり補助事業 成果事例集

令和元年度補正及び令和2年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

発行日 令和 3 年 12 月

編集・発行 和歌山県中小企業団体中央会

〒640-8152 和歌山市十番丁 19 番地 Wajima 十番丁 4 階

TEL : 073-431-0852

<http://www.chuokai-wakayama.or.jp/>



和歌山県中小企業団体中央会